之を支那に限る。

満足は停滞である、停滞は腐敗 都合善く運びしからの幻惑が云ふも希ひし復興の、餘り 民をそうしたとこに持つて行

禮砲交換 南京で日支

園長官職からは國民政府政人権と全部した。 後一時 一、会社権とよって、 後一時 の國交は一段と親密の度を加へた に於けの國交は一段と親密の度を加へた | 「上海二十八日発電」 電光電気 | 10 ので換をなした | 11 である。 | 12 である。 | 13 である。 | 13 である。 | 14 である。 | 15 である。 |

諸問題意見交換

王氏を招き

重光總領事の主催で

が順の船は、へられる電源鉄が縦幅に入港した 電船工利 同源號は誤報 に変那軍艦江利のあやまりであつ は変那軍艦江利のあやまりであつ に変那軍艦江利のあやまりであつ であってあると傳

まりであつ 【東京三十日破電】三二歳相は三十日午前九時三十分宮中に参門し田中首相停立の下に左の親援式が行なれた

大 藏 大 臣 二十 忠造 從三位獻二等 二十 忠造

三土藏相叙勳

の夢心地にあらんとするにやっ り主班じゃ、東洋の顕著じやと の主班じゃ、東洋の顕著じやと 職は、、はて実施に続ける我地が、はて実施に関する。 をたる選手をある。 をはても満足の情報をある。 をに頃者を変めるとす、我國にして をたる選手を変しる。 をはても満足の情報をする。 をはても満足の情報をする。 をはても満足の情報をする。 をはても満足の情報をする。 をはても満足の情報をする。 をはても満足の情報をする。 をはないます。 をはないます。 をはないます。 をはないます。 を表しても、 をまたり、 を表しても、 をまたり、 を 論が起らればならぬ、就中現勢: こゝで我國にも何とかされた興

面で試みられとる

居るのか何うか総分が必要だって、大きな過過です。 上陸禁止はいゝが、何とか捌け 市長に帯意ありとは個かっソ 縁様政治の黒頭巾が野子逝く。 天氣豫報

とも若へねばなられ。

ある。しかし幾ら改訂しても例に
「大学教育の記念を選挙は結構で よつて例の態度に出られては何ま 場工活胃藥目 h の原類排標編 市 取 23

(ないでは、 100 年間 100 年間

ノ士博上井

くほかつたこはかちのようりりますりりりりませる

帰事務官方氏を訪問 二十八日館に機州より南下を開始し五月五日迄には山東沿城に瀬足政府に打電し來つた、因つで國民政府は方撮武氏に難し至され、因ので、因のは、東省政府は京城氏に難し至る。 へんとするもの、如く大部隊を山西省境に動かしつよあり 場る模様であるが、 病源陽保は完全に動通され、 馮氏は山に と國民政府委員は語つてゐる、また南京に在る馮米の鹿蠅 事務官方氏を訪問 なはが最近の中間が十時に事務官方氏を訪問 かなはが最近が山東を御事 孫氏後任には方氏を任命す 選氏は山東を 電があった

きのふ宮中三殿にて 長節の御祝典 内外臣僚約千名を召されて 盛大なる御祝宴

大連市民の天曼節戦争は二十九十職隊大阪長陸軍が兵が作品統治 スポーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代をのオーケストラによって潜を代を

戏克

を消す

南北關係につき

張學良氏に忠告

近く來連する梁、葉兩氏が

滯連中に赴奉して

小觀

きのふヤマトホテルで

八な祝賀會

觀兵式 樹屯旅團

れも食糧な 稀されてゐる、從つて張宗は氏等 の後何鷹に あつた就元號はやむなく方向をか の後何鷹に あつた就元號はやむなく方向をか と思うないと へて帰山郷 方面に 向ふ事となつ

順山て籠城

性下の萬歳を三唱同九時中

祝賀のため きのふ天長節

敗兵卅五名

政務官の入替は 五月下旬か 首相愈具體的に考慮

外務政務次官は

結局島田氏か 堀切善兵衞氏は辭退

はいましたが、もに前記三十三名を拘禁順職べを は高に投稿し、進めてゐる、一行の所持金は全部 山震に投稿し、進めてゐる、一行の所持金は全部 山震に投稿し、進めてゐる、一行の所持金は全部 は、とも名の便合せて大洋十元にも足らず一碗の がは、とこれが、もに前記三十三名を拘禁順職べを

**坦ちに歸還を命ぜん** 

上陸

本日夕刊八頁

意義部中に同氏とて贈に外帯政制大臣政権制制を開いて、 に いて 考慮してるたた。

を添ふ

▲三宅光治氏(閩東軍金監長)

謀長會議列席中のところ州日

儲けたのは自動

を背負った星ヶ浦は風も歌く、八殿者は二萬二千七時就と見る影所は皆山められてゐるといふ有意。今の家族連の花見で縣はひ二銭宛所は皆山められてゐるといふ有意。今の家族連の花見で縣はひ二銭宛正とら既に前夜から提灯持で良い 千江 た電無遊園も辨當特定の時間では、

に郊外へ郊外へと押し出た雨

戦蹟見學に 工官學校生來る

山階宮茂磨王殿下も 御参加御來連遊ばす

青年會で開催

昨日長官邸で

觀櫻野遊宴

東る七門等表するとまった。 一位に自己十餘名に、帝國軍人とし、九時上陸、版下には先づ待合所内 一位に表す。 一位には、帝國軍人とし、九時上陸、版下には先づ待合所内 一位に要する。 一位に要する。 一位に要する。 一位に要する。 一位には、帝國軍人とし、九時上陸、版下には先づ待合所内 の世紀として組織された第一回陸軍 一位は、版下には先づ待合所内 の世紀として、一行時には山路宮茂豊野が行民政署長、岩井少野、高柳、牧野 できれて卅日入港の香港で、日時 本されて卅日入港の香港で、日時 本されて十日 

のうちに視つめ、聖器の無窮をとの日花はをぼろに、宴に招か長、村島殿町のうち浮き出された風光を一三時から催された風光を一三時から催された風光を一三時から催された風光を一三時から催された。 東光榮に威武・大きな、東北、東東東管郎では、東東東道の住民をトして下も側加はメラルドにアレキサングーを落成し、率る天長節の住民をトして下も側加はメラルドにアレキサングーを落成し、率る天長節の住民をトして下も側加はメラルドにアレキサングーを落成し、電話の大きに関する。

旅大の名士を招待し

の列車でそれな〜郷里へ舞つてしば窓に全部三十時午後一時五十分 堂長歸校まで 傍觀する

敗兵の武装解除さ

つと出帆

師範學堂二 同盟休校す

池永・中島・緑川・芥田・伊藤・ 宮武・吉野・安藤忍・ 橋木・ 疋田 吉富・渡邊・田中の十四 置手に本 社銀牌を贈呈した チエツコ勝つ

釘宮真石中尉、

全滿中等生 時間を定に代報をそより報記という。 一世の主要をは、 一世の主要をは、 一世の主要をは、 一世の主要をは、 一世の主要をは、 一世の主要をは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでは、 一手のでした。 一等のでした。 一等のでし、 一等のでし、 一等のでし、 一等のでし、 一等のでし、 一等のでし、 一等のでし、 一等のでし、

デ杯歐洲ゾーン

立教再勝す閉戰四時二十分パッテ

政にて開始九アルファー對六にて リー帝大遠藤・鹽澤小林・立数欄 岡• 正田• 百鸝

一と同時に除興として建装行列を始め各種の運動を行ひ模擬行列を始めの運動を行ひ模擬行列を始める種の運動を行ひ模擬行列を始めて要求できた。

四たが、水上署より島田司法主任が、水上署より島田司法主任が

今……山東の東は府の融減階は古東八十盛に古書珍様は対七千萬元と明本八十盛に古書珍様を確認して東八十盛に古書珍様を確認して東八十盛に古書珍様を確認して東八十盛に古書珍様を確認して東江と唱談をよっとの事で天下無二の未成して東京との事で天下無二の未成して東京との事で天下無二の未成して フ井ル 金貳圓八拾錢 影法より極めて容易であります ります 實質的聲價が着々と賣上高に現 完全なるスプリングを持つて居 はれつゝあります 而して自動的に撮影が出來ます ドミ
五レンズ付
定儒〈玉
るの五国
也
外 家庭用小型活動寫鼻機c粹 像一卷 ム三巻

## 僭稱を認む

皮肉に逆襲された立川氏

大洋の馬外が 

春競 馬大賑ひ

第二日目の

研究中であつたが、サンマータイ本は既報の如く夏時継貨施について 西は既報の如く夏時継貨施について 西 五月一日から

勤時間繰上

撫順炭礦で出

午後五時より 卓球大會

敷島町日 青年會館にて 洲日報

マータイ 有のモーターボート日光 丸 に個形炭酸で 刷川友吉氏は卅日午前十時頃露西側について 亜町埠頭において當地日光商會所について 亜町埠頭において當地日光商會所以 一種一次 一次 人 海戦の大連甘井 

でま日九リよ日一月五

賣

に二十九日午後八時五十分ごろが選品の第一十九日午後八時五十分ごろが選出火、消防職事け付け一戸は火の後始まるの不注意からで損害の不注意からで損害 ^^^^^^^ 京東 H 日ま … てに階三 … し出賣品製スーレ 三階に 賣 ?

信濃町の火事



ものと家に鑑つた安むさればので一水たく、花を使ったく腹がたるく、郊分離く事も出一様度に逃し、墜撃から、花がしまり、一様度に逃し、墜撃が

1 「様度に落し、摩睺は申すまでもな」

かのである。その七年の他五ヶ寺である。その七年の他五ヶ寺である。その七年の他五ヶ寺である。その七年の世五ヶ寺である。その七年の世五ヶ寺である。その七年の世五ヶ寺である。

米芸へ切れない程の朝鮮

信本模

脂病、防膜、肺失加を見にて佝偻み

の方に私の機廠上有出頭が一番よ

と信じますから推奨いたします

複複

最高が 有効なことを知り、名古屋 が、新聞紙上で有田ドラッ が、新聞紙上で有田ドラッ

で悪んで果ますと、一点同目は たいで悪んで果ますと、一点同目は たいで悪んで再ますと、一点同目は たいので悪んで再ますと、一点同目は たいので悪んではないで、用調いたのでは、

たけれども一向供方に融かず日に 現代と野る内、及野際次が凝りに を指て野る内、及野際次が凝りに ではなりで、場別で、地方に

認んで感謝して居ります。

日高川四郎治

孙

が分な手音をして電酸に流しました。 
がいな手音をして電酸に流しました。 
ないのは、 
ないのは、

際類も他生徒と続りなく出來る様

からり非常に高熱が横きますので、 要荷が因で感情に

するので、信認で影響して黄ひま一膜の供養症との事で家内中部襲のひ余りに高郷で繋が烈しく、胸痛、ひましたところ、歴史加答見と助風邪にかゝり、いつもの風邪と途、ちに當地の警節を迎へ影察して貴、風邪に居た頃、ふとした事から一覧とで、病院は盆を聴くなり、直

服祭せよと動めてくれました。

の偉大なるのに麗き、別願き八週

と有田加被薬を買求めて盛り是非

然るに私は本年十歳になしひ、有田治脈がと有田脈被素を買我か子起可愛い者はありしの中川町取次店に塗り、主任核に我か子起可愛い者はありしの中川町取次店に塗り、主任核に

第二篇教育美談 至三十五

有田音

松

日本と朝鮮は同血

儒佛の渡來と歸化人

繋が下らぬので附近の病院へ行きりましたが、いつもの風邪とのみ

つて、全治してゐるのであつて、常然の時百人中九十九人までが、常然

しく、従つて臓の形が寒るので、そ

院長の診斷を

氣で死亡した澤山の人を解剖したそれは黙門の學者が賦清以外の病

り、酸熱かなり甚だしく

熱のある時は超對安静にしてゐること病氣を忘れ氣分を大きく樂天的なること

自分の好きなものをよく噛んて喰べること 一に養生、二に築で療養すること

兄がろくまくで姿に他界した悲し 定され非常に蒙き評職しました。



来解化し、その解化人が支那やインドの文化を獨し、概である。目交別書は緊急間である。日交別書であらればなられたのであった。

の取りに存在したものであった。

が行はれたのである。

が行はれたのである。

が行はれたのである。

が行はれたのである。

であり、関州使主の一族が十七解の支那人を引率

、対れて居るのであるから、日支親書であらればならればならのである。

の取りに存在したものであった。

がと異なり、君臣の情語学く、皇際に化せられ、立の取りに存在したものであった。

がと異なり、君臣の情語学く、皇際に化せられ、立の取りに存在したものである。

の取りに存在したものであった。

「おと異なり、君臣の情語学く、皇際に化せられ、立の取りに存在したものであった。

「おと異なり、君臣の情語学く、皇際に化せられ、立の取りに存在したものであった。

「おとまずに対している。」

「おとまずになる。」

「おきずになる。」

「おとまずになる。」

「まずになる。」

「まずになる。」

「まずいなる。」

「まずになるる。」

「まずになるる。」

「まずになるるる。」

「まずになるるる。」

「まずに

肺尖加答兒を

供談したのだと申され、その後は 世められるまゝに注射を十五六本 とて襲きましたが、何の効果もな と、際によりなが、何の効果もな ときない。 食気はぬし、体がだく熟は下らず、肩はこり盗針とく熱は下らず、肩はこり盗針と 注射も効なく

風り果てたる時の事とて、早来公山市大街道有田ドラツグ票費所に 全り、今迄の病状を認しました處。 主任の方は非常に同情して下され 主任の方は非常に同情して下され

のが結核節である。脈病は十四五

弱身につけ込む

肺病恐る」に

人町有田ドラツグ事政所に乗り病行田薬の有効な事を関き側門二百有田薬の有効な事を関き側門二百

気の容髄を話し、主任様からはこ

譯なく

、治る藥

古典語解明正明

吉男

した結果服整四日日頃よりあれだ

高光治樣

腹膜炎と

肋膜炎に

れ主任様に今までの容能をお認し たよ、有田転塾治脈標と有山脈後 数で買求め、数へられた養生法を 国く部つて服用いたしました處が 目に見なて良くなり、引懐き三週 がである。

能で通撃してゐます。 能で通撃してゐます。

の通り業生者護に流しまれば、主任の一般の一般の一般である。

足らんやだ

…会…会

並製治肺劑共腸 + 九 圖 + 九 圖 + 九 圖 清合薬 二十五

しおは

◇群大仁釜

東春日町

87

大

宮辨

町天

商田ドラツグ

有田音松

『有田 音松鑑製』 『有田 ドラッグ』 『有田 ドラッグ』

迷ふ事なく商會の良薬に頼つて一日も速 なる全族者と薬の有効なことが立識せら は誰に憚ることもなく、否な立派 0

除營長四開鐵撫奉遼鞍旅大爾口森 原磷酶天陽山順油 **●**朝 原嶺順天陽山順連 口容 賓水 祝平新敦東紅東赤敦磐 家世町

く全性せられんことを祈る

....

滿 市島六梅洋城賀城 甸街二街街町條町街町町町 羅成元新平鎮兼光馬浦大麗木全取 南興山襲 南二州山項邱 浦州 生本本常 三浦 京 水 第 高 駒町町盤 町二二町前町町町三町町港町町 高あ

街街界路街外 分 全族者 小野太美夫 田中城郡南山田村町 藥効に驚く

天下の大問題となった良薬 つたので、小田川大となった歌である。れた結果、「関りでなく『賞の全体者であれた結果、「関りでなく『賞の全体者である。

左

5

12

て

て全治して居る痕跡があるので不一てゐるのではなく、結果、何れも一度は総核に修され一何も西質では手品の 長い間かよつて、治らない方が起した関かとつて、治らない方が起い 極者の多くが、殆どあ一 れてる如く「一に養生二に薬」と なけれども、薬よりも病人なる。 で、夢もよい薬を服用せねとを治病のモットーにして

澤山の全快者

れに簡質では昔から像へら数の全快者が出來るのであ 碟 茂 と云ふ約二貫日も増加してある有機で、念の為め松山市で骨飾の診様で、念の為め松山市で骨飾の診様で、念の為め松山市で骨飾の診様で、念の為め松山市で骨飾の診様で、念の為め松山市で骨飾の診りで、念の為の為の表が表す。

歌は金剛は台と変した。その内には商性が特別であるので、思いますると熟は下り、咳は出ますると熟は下り、咳は出ますると熟は下り、咳は出ますると熟は下り、咳は出ますると熱は一般がある。 養生書『生光』

病に卓効をる

並を以て総考の質め酸液動す次 放松の解纂に依つて得た苦しき燃 ながした減しきが減とを描な

媛愛等

全快者 藤 岡 茂

茂

仁保 值

藏直 子

立派に

子賓が肺

和氣

摩の

造

ろくまぐ炎から

岡

て水を何~

今世十七貫九百

をスエル別する戦き有田を教徒を 製の有田様製治脈がと有田を教育 製の有田様製治脈がと有田を教育 ました。この様に数切に業生甚を 数へて臭れる處が他に双とあらう かと思ひ、驚に百万の味方を得た なつた様な気が致しました。かく なつた様な気が致しました。かく ながして懸薬四目目位より食態は増し、 ながして影響的にも病気が軽く なった様な気が致しました。かく なかと思ひ、常に直方の味方を得た なった様な気が致しました。かく なかに数をする事四淵間にして熱も平 で温々信頼し で温々信頼し も大切な長男直が、ふとしたこと ドから風形にかくり、それがもとで ドから風形にかくり、それがもとで ドから風形にからにできない。

仁 保 取り、四

東がある有田築を服用し一日もに のくまいに儲む機様よこの不思慮な 間の限義で 間の限義で 間の限義で

方なく、あらゆる髪や療法を用るかつたのか、親として不熟さやる

場工藥製氣電た來出てめ初で本日(圖下) ラド田有 ガッ

自宅養生の

、病室は月営りのよい気気の流通のよいところを選ぶこと 、家庭上の心配事は病人に関かさねこと 、食事は病人の好むもので消化し易いものを無へること 、熱のある時は経動であるから経動に之を禁止すること 、熱のある時は経動に安酷にし横臥してゐること 、無熱の患者は徐々に運動を始めること

なく困って民たところ、有田ドラッグの要を思ひ出し、直に栃木駅、 サックの要を思ひ出し、直に栃木駅、 中が心配いたし界校も休ませ一生 中が心配いたし界校も休ませ一生 中が心配いたし界校も休ませ一生 中が心配いたし界校も休ませ一生 中が心配いたし界校も休ませ一生 日まで經つても快方に向ふ様子が なく困つて民たところ、有田ドラ かく困つて民たところ、有田ドラ 百

百久服めば、一般を

有田血液素を設めば、左の変となるのである。

八は直に置

保部者 有田 音 松 歴末吉橋通三丁月五番地 をグロ)八五・五

ツカーへと出て行つた益満、縁笠への中から、

「何か、捕者たちに用かな?夫と「何か、捕者たちに用かな?夫と」 と、最初から殺氣だツた酸をかったいない。 貴公は魔對が下手ちやって、後から別の一人が、

「手前ともが、何としなた?」
「人が戦齢し被めた時、戸板をだった地のる流士にちの会情に、虚しない。」
「無情の凝が刻まれた。」
「本情である。」
「本情である。」 武士、個を見おろして、嘲笑ふや「いかと、進み出た才氣ばしツた青年返すっと、進み出た才氣ばしツた青年返すっ

五十圓四極めて少額の

つたら

3

3

鬼 面 黑 演主雄英村中 · 輔泰本松

二丁目二十二 電話頻度三月日本京市銀幣尾張町 双葉合名會:社

小児のくさ、

を競ぶこの名番組を……

KB

「空は、この様が取りまして?」とに、毛頭、ないのだ」とに、毛頭、ないのだ」とに、毛頭、ないのだ」といる様が取りまして?」

近く來演の ヴュウ 呼び物はレ

~械機りょ械機展進の代時

絕体 無砂·無熱

世界的に最も信頼さる 膣殺菌 故二使用久む一殺菌ノ重複作

●史鬪活然自大●榮之覽台覽天賜 肚且の暴大にた自遂 觀及動露自閉!然に !び物!然ざ永を映 驚得園世のさ却征蓋は \*異ざも界門れ神服は 篇る尙一扉た秘し大

御出連の節は是非共御立寄の光榮に俗し度候

治線其他邊師の御住居にて関ぶと否やにて効果 難は信用したる店にて買ふと否やにて効果

E

日本化學會賞 受 領帝國學士院 受 領

國

春容戀達

渡島

選品引

素養榮の一唯 ミタィヴ研理

小児のくさ、いん きん、田虫や水虫 なまず、はたけ其 かゆくて、ちくち がゆくて、ちくち

論性 監督 電子の名トリオ 正の名トリオ 監督 電子務大作品

若所 土 全

呈進(献文)書明說 造製所究研學化理 賣發社會式株業與學化理

な」「フウム、それを職べるに、何とた。して身長へ、親別に運んで参ったい。と出すのだ?、役人の偽り、見えいして実にあるが始かららて、関いに運んで参った。例とは、一般であるがかかららて、

セイビは全國各樂店 活し最寄の樂店に無 会は直接等店に無

一圓送料或銭

**操價チューブ**入

よくなります

大阪市西區靱下通







新發賣

各種關節炎 八病專門 屬附所究研酸青島福 院醫井阪 地番二十八町島霧





横の應對

(四)

金 

(224)

畵作

昇降機不要

据付面積三尺四方 製造發寶元 大阪市港區大阪市港區大

競網

图

水・井ノ春本が

スンダ裸の頭ウボ・ララク

は、反日歌などと称がは、反日歌などと称がなりしなり、全

山軍襲擊

氏を任命す

旅順の船は

であると感があるというと、現代のであると、思いないのでは一段と親常の度を加へのであると、思いある。 

王氏を招き

諸問題意見交換

重光總領事の主催で

▲原正平氏(大連醫院婦人科醫

入港香港丸にて歸滿

▲三宅光治氏(闕東軍豪謀長)参

盛大な祝賀會

真會は二十九一十聯隊大隊長陸軍步兵少佐岩永江

戏克

日本側から労繹公使、帰内書記官

日本側から労繹公使、帰内書記官

日本側から労繹公使、帰内書記官

日本側から労繹公使、帰内書記官

日本側から労繹公使、帰内書記官

日本側から労繹公使、帰内書記官

日本側から労繹公使、帰内書記官

を消す

さのふヤマトホテルで

禮砲交換 南京で日支

満足は停滞である。停滞は腐敗が

論が起らればなられ、就中現勢にも何とかされに奥

るに満足して居るらしく、それを書く運びしからの灯窓がに都合善く運びしからの灯窓がに都合善く運びしからの灯窓が の夢心地にあらんとするにや。

のによりて、之を支那に関る。

而してまた大阪では脳内数支腕 は1550なない。 ラシーズとは5 保質薬園體の、アシーズとは5 保質薬園體の、アシーズとは5 せぬ、今度こそこれを動機に、 で試みられとるが徹定

東に遊伝者があらう」とて帰返したが監した結果、前根よりが逃れましたが監し帰頭にが高相は倫理者を求めた、大いではあったものらしく結局外の政治がある。 これの はば を見る ととない これの は にない は にない

## 北平の馮系要人協議に禁事 するにつき方氏に對し山東居留邦人の保護に注意を喚起す 事務官方氏を訪問 九日午後會合して今後の世

きのふ宮中三殿にて 八長節の御祝典 内外臣僚約千名を召されて **並大なる御視官** 

觀兵式

廟島列島の張軍

祝賀のため

兵場に於て歩兵第二外數船に分乗した張軍の敗兵は長 あと 管地等所に依めて歩兵第二外數船に分乗した張軍の敗兵は長 あと 管地等所に情報に於て歩兵第二外數船に分乗した張軍の敗兵は長 あと 管地等所に情報

とも考へねばならぬ。 を見付けてやらぬと却て危ない上陸禁止はい」が、何とか捌け

市長に醉意ありとは質か。ソレ 天氣豫報 日(量) 後晴れ風

- 販賣店

· 班·五十段·三十段·二十級 全國何處の類店にも

今夜 曇り南東の風雨機様 ・一瀬前八時二五分後一時二五分 ・一瀬前八時二五分後三時一〇分 ・一瀬前八時二五分後三時一〇分

結局島田氏か

與職幹部中に聞近して暗に外物政務大官就住を交渉に特別等に働いて、にないて考慮してゐたためである。時期別等に働いて、考慮してゐたためである。

本日廳報を添ふ

本日夕刊八頁

堀切善兵衞氏は辭退

居るのか何うか総分が必要だった関で造近づくっ世柱が脳つて 日支條約改訂交渉進歩は結構で ある。しかし幾ら改訂しても例に よって例の態度に出られては何も ならぬ。 ▲竹内寛氏(陸車大學液官)同上 親の金婚式に参列の爲め郷里 親の金婚式に参列の爲め郷里 殿様政治の黒頭巾水野子逝くの 場工活胃藥目ト <sub>(阿斯佩雅羅賴市區內</sub>

▲中山安三郎氏(陸軍大學教官) 輸課長) 同上來迪

大觀小

觀

コート目樂は高貴樂の作用によりシマズ! 眼科病院長井上豊太郎博士の遠方である 眼科病院長井上豊太郎博士の遠方である 三ロートには消毒がこ安全な監理器を添ふ イタマズして而も無著なる効能がある

旅順の船は

「電艦工利
「電艦工利
「電艦工利
「電艦工利
「電艦工利
「電艦工利
「電腦工利
「大概であると様」」
「であると様」であった
「であると様」であった
「ではれた
大概大臣三土 版相 叙動
「ではれた
大概大臣三土 版相 叙動
「ではれた
大概大臣三土 版相 叙動
「ではれた
大成大臣三土 版相 叙動
「ではれた ヌマタイ

四完全なる工場に於て限ら完全に製造す

色特の

戦蹟見學に

**島貫武治中尉、釘宮眞石中尉、** 

で知られ殊に青木信光子の に対の影の人として政局の郷 のがある

水野直子

全滿中等生

雄辯大會

青年會で開催

士官學校生來る

山階宮茂麿王殿下も

御参加御來連遊ばす

民が外へ郊外へと押し出た下

が吸ぶい。 一般では、ことか、月然で職が高い 一般でない。 一般でないます。 一般でないます。 一般でないます。 一般でないます。 一般でないます。 一般では、ことが、月然でないます。 一般でないます。 一般では、ことが、月然でないます。 一般では、ことが、月然では、 一般では、ことが、月然では、 一般では、ことが、月が、 一般では、ことが、 一般では、 一をは、 一をは 一をは 一をは 一をは 一を 勤時間繰上 撫順炭礦で出

五月一日から 

對抗 午後五時より 卓球大會

洲卓球協

洲日報

特

賣

皮肉に逆襲された立川氏 珍訴訟の口頭辯論

僭稱を認む

番狂せで

第二日目

0

を を 大連戦は は二十九日午前十時より星ケ は二十九日午前十時より星ケ は二十九日午前十時より星ケ 大連戦局に於て際間天長町と絶好の 埋められるの盛況であったので 埋められるの盛況であったので 大き戦局で一着をとった大洋の馬祭が で発するなかった、第一 はこれるなかった。

春競馬大賑ひ 研究中であつたが、サンマータイ 友は野報の如く夏時間質施について 西は野報の如く夏時間質施について 西 敷 島 町 温 場 当 に

青年會館にて

船長が出來て

全部歸省

傍觀する

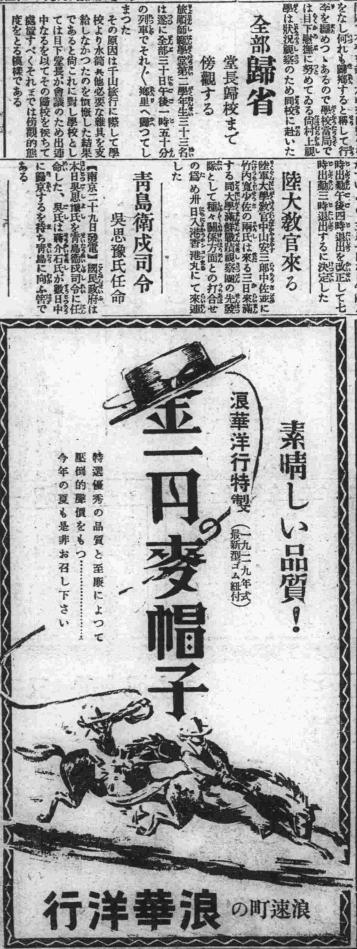
堂長歸校まで

つと出帆

敗兵の武装解除さる 問題の船―乾元號

た中学水は季のこと の列車でそれと「郷里へ帰つてし」と認に登部三十四十分に記に登部三十四十分

信濃町の火事





学は状況観察のため同校に起いた は1下を無いのため同校に起いた は1下を無いのよめるので駅校常局で時出航空を返出しておりますると解して行時出航空を返出しても 11下を無に努めてある尚村上視 11下を無に努めてある尚村上視 11下を無に努めてある尚村上視 11下を無に努めてある尚村上視 11下を無いであるに対応した 11下を無いのようと解して行時出航空を四時退出を改正してと 11下を無いのない。 11下を表示しております。 11下を表示してまります。 11下を表示してまります。 11下を表示してまります。 11下を表示してまります。 11下を表示します。 11下を表示しまります。 11下を表示してまります。 11下を表示しまります。 11下を表示します。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表示しまりますます。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表示します。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表示しまります。 11下を表するます。 11下を表示しまります。 11下を表示します。 11下を表示します。 11下を表示します。 11下を表示しまります。 11下を表示します。 11下を表示しまります。 11下を表示

修學旅行の不平から、

現 フ井 金八 金貳圓八拾錢 影法より極めて容易であります はれつゝあります 實質的聲價が着々と賣上高に現 像一卷 N 4 三卷 超

生ケ浦を筆頭に市民は郊外へ

お花見客

み續きに

儲けたのは自動車

立教再勝す閉戰四時二十分バッテリー帝大遠藤・鹽澤小林・立教綱 チェッコ勝つ デ杯歐洲ゾーン

ります

而して自動的に撮影が出來ます

完全なるスプリングを持つて居

上署より島田司法主任が順きを演じ





プラインドン

其り敷

商店陳列設計 英



本的に膓機能の恢復並に健康增進の効果を收めます。るほか消化を催進し、膓の生理作用を保護增進して根ビオフエルミンを服用すれば腐敗・異常醱酵を防止す

鑑賞なる薬剤ミして………

知名醫家によりて賞用せらる。 全國官公 私立大病院のほか

## 常習便秘、 勝内毒素に因る動脈硬化症、 乳兒綠便、 小兒膓疾患 その他 慢性腎臓炎に 鼓膓

OFERMIN. 19-294 (p)

◎慢性急性淋病の人に

たい人

おみやげ品
エハガキ 寫 眞 帖
エハガキ 寫 眞 帖 大連市浪速町三丁目大連市浪速町三丁目 押割 麥麥 民制市柳澤 營 沙河口大正通り二五九番

額緣商



ミカキ

船喧惡頭心胃食消 車吐醉痛悸騰思化 ル惡宿眩亢疼滅不 心心醉暈進漏退良



店商衞兵長田武 北韓 阿姆斯默大

**所驗實生衞戶神** 論

にちか う世病人リー第ハキ

る治行もミタイ、ミウなんど

◎放尿の際尿道のシクシタ痛人に ◎黄色の膿が絶べず分秘再小便し 日誠之井



## に粧化がな品。上

# Ci

品秀優な心安を最に生情に

預 洗 洗 洗 洗 洗

上品な 清新な

では、ときへ素頭の美を増進し……若さ活々しさを長く保ちます▲ 又獨特の美容成分の作用にて……皮膚に弾力を奥へ生氣を奥へ▲ その上ざなたにも附けやすく……手間暇いらずお化粧できます▲

「白色」の白さは非常に上品で……非常に清新 皮膚を整へ素顔の美を増進し……若さ活々 で美しい艶があり

かみのある、輝くばかり美しいお顔になります。 は、なるべく悪ごらしく見んは、なるべく悪ごらしく見んな様にあつさりごする事が肝ないない。 ますこ、大へん活々こして温 でもすればその儘では冷い感じがしますから良い粉白粉を にがしますから良い粉白粉を はなっこ刷いて仕上ゆをし ますこ、大へん活々こして温 五お化粧の仕上げ Mi こなつたごいふ様な例は世間に折角生れつきの玉の肌をそ で表れ悪な化粧品を使つてる になる事が特に大切であるこ になる事が特に大切であるこ で表れ悪な化粧品を使つてる

は水をよくすり込んでから、 すぐその上へ一の場合の様にして水白粉を塗ります。 きになりました。やはり水さになりました。やはります。 きになりました。やはり水 さになりました。やはり水 ででなりました。やはり水 でから良質のクリームを極く かし、顔にも頭にも押しつける をして附け、その上に粉 ではりなります。 も様にして附け、その上に粉 を使はないのです。洗顔後化この場合は化粧下にクリーム 大体は一三同じ方法ですが れなければならぬこい。面倒さを伴ひますが、この點洗粉は一番安心で便利で、殊に美雄、光顔料をしては光の電点で、大顔光粉は一番安心で便利で、殊に美雄、光顔料をしては光の理想を動きたます。次に、石鹼は大変によるのよい、純粋な化となった。大顔料をしては先の理想をは、光顔料をしては先の理想をは、光顔料をしては先の理想をは、一般によす。次に、石鹼は大変を変がありますから、お選ばなるのに殊に御往意を要響。 料には石鹸、糠、洗粉等があります。糠は此の頃では大て もますから、確かに安心して 純粋な化粧用の生地で出来て 日洗顔料に就て 洗顔

さ、純無鉛、化粧上りの上品で、ツキ、ノビ、ツャ、白 様にでつたりを強つたのが白 がにさいふ近代様人方の御雲 がにさいふ近代様人方の御雲 よく出來てゐるもの三申せ 回水白粉に就て 一 洗顔や入浴の際には、顔からお用ひ下さい。)

(前記代験料に就ての項を 験(前記代験料に就ての項を 験(前記代験料に就ての項を 験(前記代験料に就ての項を をはお洗ひ下さい。 事にお洗ひ下さい。 はあまりごしくこきつく洗 せず、必ず良質の化粧水叉は顔をそのまゝ洗ひつばなしに ふ様な事をせず、 なるべく良

のが一番よいのです。わるいれでしたら洗面器に硼砂を少 水を選ぶ事(水道の水の様な 等の自物には自物でしての 果の他に、お顔のキジまで幸 大切ですが、この點白色美顔 水 (肌色美顔水でも) なら全水 (肌色美顔水でも) なら全 用ひになつた方は何れも強い 類クリームの効果があります。 も同じ様な効果があります。 も同じ様な効果があります。 がにば持つて来いの自粉です。 周嫁美顔白粉を化粧用美なたば持つて来いの自粉です。 周嫁美顔白粉を化粧用美 単つ皮膚を美しくするに が剃刀かぶれを防ぐ等の が剃刀かぶれを防ぐ等の

如何なる。 田或る校長先生

るこ除り 団或る校園 のお話ー其ニー

すべての有識者方 お話ですが、併し然は女學校の或る校長

二下地の作り方

さい、除分のクリームが具合さい、除分のクリームが具合さい、除分のクリームが具合 ーこれは下地のクリームを落 うした上に今度は粉白粉をう ームが附きすぎる

なつても宜しい

特に鼻はよく注意して鼻筋を熱に鼻はなり、それから鼻、次に類こい ます。(濃くしたい時には先の白粉が乾いてから、もう一度でも同じ様な具合に淡いめの白粉を塗るのですが、顔は頸まりも幾分淡いめが、顔は頸まりも幾分淡いめにするのが普通)最後に水刷にするのが普通)最後に水刷にするのが普通)最後に水刷で押へておくのは頸の場合こ 来で中高な上品なお顔になりかしますこ、自然に濃淡が出かしますこ、自然に濃淡が出 聞きましたら、す速く牡丹刷通して下さい。一通り白粉が

心美顔粉白 ▲脂肪性の方の粉白粉… 年ばいの方にも程よい白さー 75

ので評判になってるます。 ロクリームに載て 売れ止めまして、日焼け止めまして、日焼け止めま 優れた効果を競揮する理想的

頭の白粉に就て

一洗顔には金氣のない良い

法を御賞行になり、そして前述の化粧法によつて、あせらずに練習なさいますれば、ごかに練習なるいますれば、ご になりますから 様な美しいお化粧が出來る様 圏平生の手當 いませ。この方

水」をお用ひ下さい。 電な化粧水をつけて皮膚を消 った、保護するす。 回 つかり でおらない様でしたらず門のでおらない様でしたらず門のでおらない様でしたらず門のであるのは「にきばいるない。この葉のがあるのはではない。 中止して、「にきびこり美顔の出來てゐる時はクリームを 団御参考までに

此方の眼が迂濶なのかは知ら ないがその婦人なご るで生れつきのやうだ。 してゐるこ 動に随むこいふ風で、お供動に関むこいふ風で、お供

お化粧が

品な清新な

宜。

きかいつ

たいとう

图有識者の考

は一致します

に、品のある化粧をして賞ひ

リーム=品質をよく吟味しにすり込みます。それからクにすり込みます。それからク で水分を丁寧に拭きこつで下

色の白くない方に

美質がた

田お化粧の土臺

素顔の美の養ひ方

で (頭には濃く顔には比較的で、) ない様によく引き

極く良質の

しを平生

類、こと、の類、類、右の 粉を選んで、その種く淡いめ の所を筆刷毛にたつぶりご含 め、先づ左の類、類、右の 毛で押へます。(関陳白粉の代記な具合にして白粉を塗り) 小刷毛で浮いてゐる白粉を洗り ひ落してから、今一度牡丹局。 ひ落してから、今一度牡丹局。 りに良質の水白粉をお用ひに 四顔の白粉の附け方

脂肪性の方にも

本非常に上品にそして清新に…… ▲生れつき色が白いやうな白さに… ▲色の白くないのが自然にかくれ… ▲落別いた美しいお化粧が出來ます 年ばいの方にも

顔の手入れなごなさらなかつた爲めに、肌が充分整つてるないのが普通です。よし一見、肌理が細かく、肌も滑かな様に見むる方がありましても、初めての方ですこ、ごうしても肌に白粉のなじみこい 大切な御注意を申上けますか大切な御注意を申上けますか をなさる方は、今迄あまりお ふ肌にはごうも白粉が思ふ様 ふものがありません。斯うい

肌如何によつて決る三云はれて、お化粧の出來不出來は地 四ニキビ、吹出物なごは多い)を附けて保護する事。 む事。この方法はお類を定し 五お化粧は簡単にでも度々 ます。但し、ニキビや吹出 化粧が不思議な位美しく出 **六就寢前には白粉氣をすつか** じみをつける事、 する様にして、肌に白粉のな お續けになれば、翌る朝のお り洗ひ落して、良質のク

ゆうにうまくいかない事もありますが、美容こお化粧の根がに就て少々の注意を拂つていたがき、同時にその材料になるもの、即ち化粧品の選擇に用心していたがけば、良家に用心していたがけば、良家 以下、右に就て簡単に申し述めなお化粧も、直きに出来るやうになるものであります。

際の場合になりますこ、思ふ際の場合になりましても、さて實 するミ共に、一面肌を生地かちつかせてお化粧保ちをよく

上品品

三頭の白粉の附け方 これで完全な下地が出來ましは勿論の事。

毛並みにそうて刷毛を強く進 りこ合め、耳の後から襟足の りこ合め、耳の後から襟足の の固煉白粉を水若くは良い化粧素の心配の絶對にない良質 粧水で(化粧水で溶く方が白 吸の所から左右にかけて

それで淡い時は前の白粉が乾 って白粉を落ちつかせ(若し へて白粉を落ちつかせ(若し 衛生の雨方面から確かに安心 ・ はいいいのある―美ご ・ はいいいのある―美ご る化粧品は化粧水でも、クリ

段三活かす秘訣です。粉白粉 は品質の優れたものを選ぶの その三 代類後、良質の化粧水を 一 洗顔後、良質の化粧水を 化粧法です。 どうい

お化粧の中で一番範圍の度いのは薄化粧の仕方さへよくお心ではなれば、大ていの場合に御不自山はありませんが、薄化粧は軽量も炭く、なさる機化粧は軽量も炭く、なさる機 いでせう 回化粧水に就て

粧の時に一番重響なのは化粧 旧美顔水です。化粧用美顔水 は皮膚を美しくし、キメを細 かに、艶を増す効力に於ても 最も信用の厚い化粧水です 最も信用の厚い化粧水です 毛の時に使ひますこ、白粉がが、またお化粧下こして、或

が大へんらくに美しく出來る 色の作用で脂肪のわる光を消し、色の作用で脂肪のわる光を消し、色の黒い方でも生れつき 白い様な具合に附き、若しお 地肌の馴 方及び

?

国肌色化粧に就て の白くない方や、脂肪性の方は、真白な白粉よりも、貼つ は、真白な白粉よりも、貼つ は、真白な白粉よりも、却つ て肌色の方が綺麗に美しく出 来る事は美容家の間でも盛ん に唱へられてゐます。こりわ け肌色美顔水は、清い白さの 中に含まれてゐる、微妙な肌

こ、お化粧に温か味が出來て一層その美しさを増すものです。分子に就て特に深い研究のある美顔粉白粉は、新うしたお化粧の仕上け用 こしてたお化粧の仕上け用 こしてたお化粧の仕上け用 こしても特によく出來工るるので評判の粉白粉です。解來の一流同種品に優る事も同様の一流同種品に優る事も同様 白粉を用ひて仕上げをしますりお化粧をした上へ、良い粉

記に優る事は衛生試験所、工 業研究所等の地域検査に於て 立識されてるますが、倚少し 手軽に目の覺める樣な美しい白粉たが一品だけで、極めて 的、自然的な歡迎を受けてるお化粧が出來ますので、全國

すりこみまするでは、

りこみおする可以

長く化粧美を保ちますの一 がに便利です。尚は、肌色美 がに便利です。尚は、肌色美 がに便利です。尚は、肌色美 が、優れた美容作用のある はで、優れた美容作用のある で、優れた美容作用のある での品質に於て職業一品流に での品質に於て職業一品流に 田粉白粉に就て



本劑は強大なる血減増生作用により根本的に體質を改善せしむるに最も卓効本劑は強大なる血減増生作用により根本的に體質を改善せしむるに最も卓効本劑は強大なる血減増生作用により根本的に體質を改善せしむるに最も卓効本劑は強大なる血減増生作用により根本的に體質を改善せしむるに最も卓効本劑は強大なる血減増生作用により根本的に體質を改善せしむるに最も卓効 するも ・して其の効果の顯著なること總でのグアヤコール劑に冠絶す



ことを確認せられ尚慢性氣管支炎、喘息、百日咳、助就中肺結核、喉頭結核の治癒と豫防に絶對的價値ある 膜炎、瘰癧、慢性肺炎等に卓効を有す 醫界博士 小田俊三先生著『呼吸器病の養生法』· ●申越次第進品 华ヶ月分 二.大〇 M.::0

確實なる動物試験と幾多臨床的實驗の結果結核性疾患

**精神過夢、食慾不** 衆愛不良、神經衰弱、衰弱過度、皮膚病に ・ 大変である。 アルゼン ブルト 虚弱。病後の衰弱、心身疲勞、 味ブルト 一年 ケリカ 分分 100 Hello Sell-ill ## 000

四月廿七日迄

陽蘭が其儘楽糾色の

0000000000000 店商村西 番五三九四電地番二〇一通西 五三六四電號九十場市町濃屑 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

學與業株式會社

設土 計木 監禁

請

大連二葉町七一 會社





店は小さくても味は大連一流 マルイパンの紅茶店が出來ました 素的に氣持の好い・

紅茶一杯のお客様を歓迎致し

氣のきいた



### 常習便秘、 腸内毒素に因る動脈硬化症、 るほか消化を催進し、膓の生理作用を保護增進して根 ピオフエルミンを服用すれば腐敗・異常醱酵を防止す 本的に膓機能の恢復並に健康増進の効果を收めます。 乳兒綠便、 小兒膓疾患 その他 慢性腎臓炎に

確實なる薬剤ごして……… 絶對に安全にして奏効最も

HOFERMIN.

たい人 たい人

知名醫家によりて賞用せらる。 全國官公私立大病院のほか













店商衛兵長田武 20 的根理市場大 元數發

にちサラ世病んリー第八千 ◎被尿の際尿道のシクシク痛人に

る治をすもミタイ、ミウをんど

◎黄色の膿が絶べず分秘再小便し 町域浪建大昌誠之井

